

北方資料室所蔵資料展

北海道産業遺産

～ものづくりの記憶を求めて



期日：平成21年7月1日（水）

～平成21年8月27日（木）

場所：北方資料展示コーナー

はじめに

幕末から戦前期にかけての産業近代化の過程は、現在の日本の高度な産業技術を産み出した歴史と言えます。しかし、新しい技術の創出に伴い、こうした過程は顧みられることなく、ほとんど忘れ去られるところとなりました。近年、忘れかけていた歴史を見直そうと、地域活性化のシンボルとして保存・維持・再生されようとしています。

北海道でも、開拓の中で様々な技術が生み出され、炭鉱・鉄道など特色ある産業が発展しましたが、時代の移り変わりとともに、人々の記憶の中から忘れ去られようとしています。いま、私たちの周りにはモノたち、風景……。いつか、これらも産業遺産となっていくのでしょうか。

【 目 次 】

はじめに	1
1 北海道の近代化産業遺産	2~6
2 北海道立図書館のサイロと江別のレンガ	7~8
3 失われゆく風景	9~10
4 北海道の近代化産業遺産リスト		

I 北海道の近代化産業遺産

近代化産業遺産とは、経済産業省が認定している文化遺産です。幕末から戦前にかけての建造物や、画期的な製造品及び当該製造品の製造に用いられた設備機器、これらの過程を物語る文書など、産業近代化に関係する多様な物件を対象としています。地域活性化に役立てることを目的として、平成19年度より第二次認定まで行われており、北海道では118ヶ所選定されています。

※（ ）内は、著者名・出版者等・出版年・ページ数・大きさ・請求記号

<全道>

- 1 「北海道産業史」
（大沼 盛男／編著 北海道大学図書刊行会 2002 343p 21cm 602.1/H0）
- 2 「近代化遺産ろまん紀行 東日本編」
（玉木 雄介／撮影 中央公論新社 2003 423p 21cm 602.1/K1）
- 3 「北海道開拓の村ガイド 改訂版」
（北海道開拓記念館／編 北海道開拓記念館開拓の村文化振興会 2000 124p 20cm 069/H0）
- 4 「北海道の史跡を歩く」
（永井秀夫／著 北海道新聞社 1990 245p 19cm 709.2/NA）
- 5 「私鉄紀行 上」
（湯口 徹／著 エリエイ出版部 1988 102p 図版 28cm 686.21/Y/1）
- 6 「消えた轍 1 北海道」
（寺田 裕一／著 ネコ・パブリッシング 2004 152p 30cm 686.21/K1）
- 7 「北の技術文化 北海道産業考古学会会報 16号」
（北海道産業考古学会 2005.6 雑誌）
- 8 「北の技術文化 北海道産業考古学会会報 19号」
（北海道産業考古学会 2008.7 雑誌）

「北の技術文化 北海道産業考古学会会報」

北海道産業考古学会が発行している雑誌で、現在19号まで刊行されています（創刊：1978年）。16号には「北海道の産業博物史」「士別軌道」「北海道農業技術史」など、19号には「幌別鉾山の盛衰」「石狩市と札幌市の明治時代運河遺構」などの論文が多岐に渡って掲載されています。北海道の産業史について調査する際には参考にしたい資料です。

<石狩支庁>

- 1 「札幌の建築探訪」
(北海道近代建築研究会／編 北海道新聞社 1998 167p 20×20cm 521/SA)
- 2 「札幌の文化財」
(札幌市市民局生活文化部文化財課／編・発行 2002 48p 26cm 709.2/SA)
- 3 「豊平館」(札幌市／編・発行 1986 26p 18×26cm 709.2/SA)
- 4 「サッポロビール博物館」
(サッポロビール博物館／発行 2008 1枚 21×40cm P069/SA)
- 5 「苗穂産業遺産マップ」
(苗穂駅周辺まちづくり協議会 2006 1枚 折りたたみ 21cm P602/NA)
- 6 「SAPPORO TIME—TRAVEL 第2版」
(札幌学院大学大学院地域社会マネジメント研究科『札幌の歴史・文化観光を考えるプロジェクトチーム』／編集・撮影 札幌学院大学地域社会マネジメント研究センター 2006 27p 21cm P291.561/SA)
- 7 「雪印乳業史料館」
(雪印乳業史料館／編・発行 [出版年不明] 1冊 21cm P069/Y)
- 8 「今井」(日刊土木建築資料新聞社／編・発行 1940 1冊 図版 25cm 673.8/NI)
- 9 「札幌繁栄図録」
(高崎龍太郎／編 弘南堂書店 1980 図版1冊 11×16cm 602.1561/TA)
- 10 「旧北海道庁赤れんが庁舎記」
(廣田 基彦／著 北海道建築設計監理 1999 93p 26cm 709.2/KY)

<渡島支庁>

- 1 「道南・道央の建築探訪」
(北海道近代建築研究会／編 北海道新聞社 2004 171p 20×20cm 521/D)
- 2 「函館の建築探訪」
(函館建築研究会／編 北海道新聞社 1997 159p 20×20cm 521/HA)
- 3 「郷土読本函館ドック五十年の回顧」
(斉藤 虎之助／著 道南の歴史研究協議会 1980 332p 21cm 335.48/SA)
- 4 「函館の産業遺産 No.11」
(函館産業遺産研究会 2006 63p 26cm 602.186/HA/11)
※成田征著「函館どつく(株)の第1号乾ドック 明治時代の乾ドック築造103年に寄せて」所収、No.13まであり
- 5 「さようなら青函連絡船」
(北海道新聞社／編・発行 1987 149p 26cm 686.57/H0)
- 6 「摩周丸」
(青函連絡船記念館摩周丸／発行 [2005頃] 1枚 21×30cm P680.69/MA)

<後志支庁>

- 1 「小樽市総合博物館」(小樽市総合博物館／発行 [2008] 1枚 21×39cm P069/0)
- 2 「モーリー 18号」(北海道新聞野生生物基金 2008.7 雑誌)
※「北の誉酒造りミュージアム酒泉館」の記事あり
- 3 「余市町の文化財」
(浅野 敏明／著 北海信金地域振興基金 2004 38p 図版26cm 709.2/Y)

<空知支庁>

- 1 「三菱鉱業大夕張鉄道」
(奥山 道紀／著 ネコ・パブリッシング 2003 48p 26cm 686.2152/MI)
- 2 「三菱大夕張」[静止画資料]
(三菱鉱業大夕張鉱業所／発行 [出版年不明] 14×10cm E/A/529/14 ※ 全8枚のうち1枚)
- 3 「三笠鉄道記念館」(三笠鉄道記念館／発行 [200-] 1枚 21×30cm P686/MI)
- 4 「幌内炭砒概況」
(幌内炭鉱事務課／編 北海道炭鉱汽船 1974 34p 26cm P567.152/H0)
- 5 「ワンダーJAPAN 5 特集：北海道ワンダー」
(三オブックス 2007 2～57p 29cm 291.09/H0)
※「北炭幾春別炭坑錦坑口」の記事あり

<上川支庁>

- 1 「旭川と道北の建築探訪」
(北海道近代建築研究会／編 北海道新聞社 2000 170p 20×20cm 521/A)
- 2 「旭橋」(旭橋を語る会／発行 2002 48p 10cm 515/A)

<留萌支庁>

- 1 「国指定史跡佐賀家ニシン番屋」
(福士 廣志／執筆 留萌市教育委員会 2000 65p 30cm 709.2/SA)
- 2 「北海道赤レンガ建築賞 平成17年度 国稀酒造建築群」
(北海道建設部建築指導課／編・発行 2006 1冊 21×30cm 520.8/H0/H17)
- 3 「鯨番屋」(小平町／編・発行 [出版年不明] 1枚 21×52cm P709.2/0)
- 4 「天塩川歴史資料館」(天塩町／編・発行 1989 1枚 21×30cm P069/TE)

<宗谷支庁>

- 1 「北海道開発グラフ 39号」(北海道開発協会 2004.9 雑誌)
※「稚内港北防波堤ドーム」の記事あり
- 2 「稚泊連絡船史」
(青函船舶鉄道管理局／編・発行 1974 354, 22p p 地図 27cm 686.57/SE)
- 3 「鉄道連絡船のいた20世紀 永久保存版」
(イカロス出版 2003 146p 26cm 686.57/TE)
- 4 「廃線跡懐想 北海道」(JTB／発行 2002 159p 26cm 686.21/HA)

<網走支庁>

- 1 「道東の建築探訪」
(北海道近代建築研究会／編 北海道新聞社 2007 174p 20×20cm 521/D)
- 2 「斜里・知床の近代化遺産」
(斜里町立知床博物館／編・発行 1998 47p 17×17cm 291.159/SH)
- 3 「北見ハッカ記念館」
(北見ハッカ記念館／編・発行 [199-] 1枚 24×42cm P617.6/KI)
- 4 「走れ! あめみや号」
(合田 一道／文 丸瀬布観光協会 2005 38p 20cm J913.8/G)

<胆振支庁>

- 1 「室蘭の文化遺産 改訂版」
(室蘭市民俗資料館／編 室蘭市教育委員会 1990 146p (図版共) 30cm 709.2/MU)
- 2 「日本製鋼所室蘭真景」
(日本製鋼所株式会社／編・発行 [19--] 16p 図版40枚 10×17cm 564.9/NI)
- 3 「王子製紙苫小牧工場70年のあゆみ」
(王子製紙株式会社苫小牧工場／編・発行 1980 36p (主に図版) 287cm 585/0)

<十勝支庁>

- 1 「旧士幌線鉄道ア一子橋」(伊東 昭二／著・発行 2003 515.55/KY)
- 2 「狩勝線百年物語」
(「しんとく」の峠物語実行委員会／編 新得町観光協会 2008 1冊 21×30cm 213.16/KA)

<釧路支庁>

1 「くしろの産業遺産」

(〔釧路支庁産業振興部商工労働観光課観光振興係／編・発行〕 2007 17p 30cm
P602/KU)

2 「HERITAGE in KUSHIRO」

(釧路支庁経済部商工労働観光課観光振興係／〔編〕・発行 2005 37p 30cm
602/HE)

3 「雄別炭鉱アーカイブ」(布伏内連合町内会／企画・製作・発行 2008 567.1254/Y)

4 「雄別炭礦鉄道」

(大谷 正春／著 ケーエス興産発行 1983 71p 30cm 686.2125/0)

5 「硫黄山と鉄道百年物語」(種市 佐改／著・発行 1989 28p 26cm 212.51/TA)

<根室支庁>

1 「JR Hokkaido 181号」

(北海道ジェイ・アール・エージェンシー 2003.3 雑誌)

※ 根釧台地の格子状防風林



「三菱大夕張」絵はがき



Ⅱ 北海道立図書館のサイロと江別のレンガ

当館の前庭にあるレンガ造りのサイロ。このサイロが今年の2月に経済産業省が認定する近代化産業遺産に選ばれました。『北海道に適した建設材料として近代化に貢献した赤煉瓦製造業発展の歩みを物語る近代化産業遺産群』の中の「江別市の煉瓦建造物」の一つとして認定されています。

<江別市の煉瓦建造物>

旧肥田工場、旧江別郵便局（現：ドラマシアターどもⅣ）、旧大久保倉庫
筒井1号倉庫、火薬庫、道立図書館のサイロ（移設）

<江別市の煉瓦の関連遺産>

江別市セラミックアートセンター所蔵物：「江別太煉化石工場製」煉瓦（複製）
北海道開拓記念館所蔵物：「江別太煉化石工場製」煉瓦

- 1 「近代化産業遺産群 33」
（〔経済産業省／編〕・発行 [2007] 129p 30cm 602.1/KI/1)
- 2 「近代化産業遺産群 33 ビジュアル版」
（〔経済産業省／編〕・発行 [2007] 74p 30cm 602.1/KI/1)
- 3 「構成遺産一覧」（経済産業省／編・発行 2007 602.1/KI/ベツ）
- 4 「近代化産業遺産群 33 続」
（〔経済産業省／編〕・発行 [2008] 127p 30cm 602.1/KI/2)
- 5 「近代化産業遺産群 33 続 ビジュアル版」
（経済産業省／編・発行 2009 74p 30cm 602.1/KI/2)
- 6 「産業遺産保存・活用好事例集 33」（経済産業省／編・発行 2009 602.1/SA)
- 7 「北海道の近代化遺産」
（北海道教育委員会／編・発行 1995 66,15p 30cm 709.2/HO)
- 8 「BRICK」（やきもの21／制作 江別市 2001 1冊 30cm P573/B)
- 9 「江別のれんがを歩く」
（江別市教育委員会／編・発行 2008 163p 21cm 291.562/E)
- 10 「江別を歩く」（江別市教育委員会／編・発行 2005 89p 21cm 521/E)
- 11 「江別れんがアラカルト」
（江別まちづくりフォーラム／編・発行 1992 90p 19cm 291.562/E)
- 12 「江別市旧町村農場」
（〔江別市旧町村農場／発行〕 [200-] 1枚 21×30cm P069/E)
- 13 「江別とやきもの」（江別市教育委員会／編・発行 2001 55p 21cm 751.3/E)

- 14 「えべつ遊歩大全」
 (須田製版／編 江別観光協会 2008 22p 30×14cm P291.562/E)
- 15 「働く人びと・写真集」
 (江別市生涯学習推進協議会／編・発行 1998 72p 21×30cm 291.562/HA)
- 16 「野幌窯業史」(松下 亘／編著 野幌窯業振興協会 1980 312p 27cm 573/MA)
- 17 「れんが」
 (札幌社リプラン編集部／編 セラミックス交流会 2001 32p 21cm 573.36/R)
- 18 「叢書・江別に生きる 2 れんがと女」
 (江別市／発行 1989 362, 8p (図版共) 20cm 081.2/S0/2)
- 19 「としょかんのサイロ」
 ([北海道立図書館／発行] [2001] [12] p 10×12cm P526.65/T0)
- 20 「ロマンのぼり窯」
 (久保 栄／著 北方文芸刊行会 1973 389p 図版 19cm F/KU)
 ※「煉化もち」の名付け親である久保兵太郎の次男であり作家の久保栄(代表作「火山灰地」)が生家の江別の煉瓦工場を舞台にした小説ですが、未完に終わっています。
- 21 「えべつの歴史 6号」(江別市教育委員会 2001.3 雑誌)
 ※野々川道子著「久保兵太郎と煉瓦工場」所収。
- 22 「啄木全集 第9巻 感想・評論 第2」
 (石川啄木／著 岩波書店 1954 219p 図版 18cm 918.68/1/9)
 ※『雪中行』5pに“白石厚別を過ぎて次は野幌。睡眠不足で何かしら疲労を覚えて居る身は、名物の煉瓦餅を買ふ気にもなれぬ。”との一文があります。この初出は明治41年の「小樽日報」。この頃から煉瓦もちは有名だったのですね。

北海道立図書館のもうひとつの遺産？

当館の前庭に三角点があるのをご存知ですか？三角点とは測量を行う時に地表に埋められた基準点のことで、一等～四等まであります。当館にあるのは、四等三角点です。見上げればやどり木が、運がよければリスにも出会えます。散歩がてら、あなただけの遺産を見つけてみてはいかがでしょうか？



Ⅲ 失われゆく風景

近代化産業遺産に認定されてはいませんが、農機具や漁具、手仕事の道具も、現在目にすることが少なくなってきました。農業や漁業に従事する人々の姿、炭鉱に支えられていたマチ…。ありふれていたはずの風景もいまや産業遺産といえるかもしれません。

- 1 「回想の風景・札幌」
(鮫島 惇一郎／著 富士コンテム 2007 157p 26cm 748/KA)
- 2 「小樽なつかし写真帖」
(小樽なつかし写真帖編集委員会／編 北海道新聞小樽支社 2008 157p
21×30cm 217.22/0)
- 3 「明治大正昭和の空知写真集」
(ト部 信臣／編 空知地方史研究協議会 2006 135p 30cm 215.1/ME)
- 4 「空知文化財シリーズ 第4集 空知の開拓文化財 炭鉱資料編 1」
(空知地方史研究協議会 1975 62p (図共) 26cm 709.2/S0/4)
- 5 「空知文化財シリーズ 第5集 空知の開拓文化財 炭鉱資料編 2」
(空知地方史研究協議会 1976 94p 26cm 709.2/S0/5)
- 6 「空知文化財シリーズ 第2集 空知の開拓文化財 農業編」
(北海道空知支庁, 北海道空知教育局, 空知地方史研究協議会 1970 82p (図共)
26cm 709.2/S0/2)
- 7 「北海道の諸職」(北海道教育委員会／編・発行 1993 219p 26cm 384.3/H0)
- 8 「北の船大工道具」
(函館産業遺産研究会／編著 幻洋社 1999 212p 26cm 384.3/K1)
- 9 「北の職人 北の職人展示資料目録」
(北海道開拓記念館／編・発行 2000 21p (図版共) 30cm 384.3/K1)
- 10 「北の匠」(北海道新聞社／編・発行 2003 161p 24cm 750.21/K1)
- 11 「石狩炭田 2004～1968」
(清信 朝男／撮影 アジアブックス 2004 239p 30cm 748/1)
- 12 「炭鉱 盛衰の記憶」(北海道新聞社／編・発行 2003 161p 24cm 567.095/TA)
- 13 「ヤマがあゆんだ近代」
(北海道開拓記念館／編・発行 2001 63p 30cm 069/H0/51)
- 14 「夕張」(安藤 文雄／ほか写真 河出書房新社 2007 159p 27cm 748/Y)
- 15 「住友鴻之舞鉱山絵葉書 [静止画資料]」
(〔出版地不明〕 商業グラビヤ印刷所 〔出版年不明〕 15×10cm ⅠA/0/64
※ 全8枚のうちの2枚)

- 16 「北海道十勝における農業機械化の展開」
 (小野 哲也／編著 小野哲也先生停年退官記念事業会 1984 388p (図版共)
 27cm 614.8/0)
- 17 「十勝の農機具図譜」
 (帯広市農業機械等調査収集委員会／編・発行 1982 73p (図版共) 30cm
 614.8/0)
- 18 「農具操典」
 (北海道庁立永山農業学校／著・発行 1942 32p 13cm P614.8/N0)
- 19 「デーリィマン DAIRYMAN 3巻3号」(デーリィマン出版協會 1953.3 雑誌)
 ※農機具の広告あり
- 20 「漁具図説(図譜)」(勝木 重太郎／著 左文字書店 1946 141p 21cm
 665/KA)
- 21 「北海道沿岸漁業漁具・漁法図鑑」(勝木 重太郎／監修 水産北海道協会 1970
 962p 26cm 664.33/H0)
- 22 「北限の漁場」(遠峰 徹弥／撮影・発行 2008 1冊 30cm 748/H0)
- 23 「留萌市海のふるさと館紀要 13号」(留萌市海のふるさと館 2002.3 雑誌)
 ※ 高橋勝也著「『一本採身欠ニシン』再現について」所収



「デーリィマン DAIRYMAN
 3巻3号」



「住友鴻之舞鉱山繪葉書」

Ⅳ 北海道の近代化産業遺産

石狩支庁		
札幌市	豊平館関連遺産	豊平館(移築)
	鉄道関連遺産	鉄道工場倉庫跡(現:北海道鉄道技術館)
	旧開拓使麦酒醸造所関連遺産	サッポロファクトリーレンガ館(旧製麦工場)、サッポロビール博物館(旧開拓使麦酒製造所)
	醤油醸造関連遺産リスト	醤油製造工場(福山醸造(株))
	酪農・乳製品製造関連遺産	雪印乳業史料館の所蔵物、エドウィン・ダン記念館(旧真駒内種畜場)、雪印バター誕生の記念館(旧北海道製酪販売組合製酪所)
	札幌農学校第2農場関連遺産	札幌農学校第2農場事務所、種牛舎、牝牛舎、モデルバーン、コーンバーン、収穫室および脱ぷ室、秤量室、釜場、製乳所
	百貨店関連遺産	丸井今井 札幌本店 一条館
	煉瓦建造物	北海道庁旧本庁舎、サッポロファクトリーレンガ館(旧製麦工場)
江別市	旧町村農場関連遺産	第一牛舎、旧町村邸、製酪室
	煉瓦建造物	旧ヒダ工場旧江別郵便局(現:ドラマシアターども)、旧大久保倉庫、筒井1号倉庫、火薬庫、道立図書館のサイロ(移設)
	煉瓦の関連遺産	江別市セラミックアートセンター所蔵物「江別太煉化石工場製」煉瓦(複製)、北海道開拓記念館所蔵物「江別太煉化石工場製」煉瓦
千歳市	製紙関連遺産・王子製紙(株)	王子製紙(株)千歳川第1～5水力発電所、山線鉄橋
渡島支庁		
函館市	造船関連遺産	第1号 乾ドック
	函館の国産工作機械	旧函館市立恵山小学校内の展示物(ベルト式工作機械米式旋盤60尺、ベルト式工作機械万能フライス盤No1/2、ベルト式工作機械形削盤16吋、直結型横フライス盤No.2、直結型横フライス盤No.0、直結型旋盤80尺、直結型横フライス盤2番)
	青函航路関連遺産	函館市青函連絡船記念館「摩周丸」の展示物
	函館港関連遺産	船入澗防波堤
	近代水道関連遺産	元町中区配水池笹流ダム
	煉瓦建造物	金森赤レンガ倉庫
後志支庁		
小樽市	越中屋ホテル関連遺産	旧越中屋ホテル(現小樽グランドホテルクラシック)
	アメリカ式鉄道関連遺産・黎明期の蒸気機関・小樽市総合博物館の関連遺産	旧手宮線跡地、旧手宮機関車庫1号・3号、危険品庫、貯水槽、転車台、旧思川鉄橋、北海道鉄道開通起点、小樽市総合博物館の保存車両(い1号客車、蒸気機関車「大勝号」、キ601号回転雪かき車、キ800号かき寄せ雪かき車、キハ031号気動車、蒸気機関車「しづか号」)
	日本酒醸造関連遺産(北の誉酒造(株))	酒蔵、北の誉酒造(株)の所蔵物(酒造用道具類)
	小樽港関連遺産	小樽港(北防波堤)、みなと資料館の所蔵物(テストピース)
ニセコ町	製紙関連遺産	王子製紙(株)尻別第1・2発電所
	王子製紙(株)発電所	王子製紙(株)尻別第1発電所
倶知安町	硫黄鉱山関連遺産	イワオヌブリ硫黄鉱山
余市町	ウイスキー醸造関連遺産(ニッカウキスキー(株)北海道工場)	事務所棟(現事務所及び見学者待合室ほか)、貯蔵庫(現蒸溜液受タンク室)、リキュール工場(現混和室)、第一・二乾燥塔、蒸溜棟、研究室(現リタハウス)、旧竹鶴邸、第一貯蔵庫、旧事務所

空知支庁		
夕張市	夕張炭田関連遺産	三菱大夕張鉄道南大夕張駅跡、三菱大夕張鉄道南大夕張駅跡の保存車両、三菱大夕張鉄道車両、夕張鹿鳴館(旧北炭鹿の谷倶楽部)、北炭楓発電所
岩見沢市	鉄道関連遺産	北海道炭礦鉄道岩見沢工場(現:北海道旅客鉄道株式会社岩見沢レールセンター)
美唄市	三菱美唄炭鉱・三井美唄炭鉱関連遺産	三菱美唄炭鉱竪坑櫓、三菱美唄炭鉱原炭ポケット、三井美唄炭鉱事務所
三笠市	北炭幌内炭鉱・幾春別炭鉱関連遺産	旧国鉄幌内線線路跡、三笠鉄道記念館の収蔵物、北炭幌内炭鉱変電所、北炭幌内炭鉱布引立坑櫓跡、北炭幾春別炭鉱錦立坑櫓、北炭幾春別炭鉱錦坑口
上川支庁		
旭川市	煉瓦建造物	旧上川倉庫(株)倉庫群旧陸軍第7師団騎兵第7連隊覆馬場(現:旭川電気軌道(株)春光整備工場)、旧国鉄旭川車両工場、合同酒精(株)旭川工場旧蒸留棟
剣淵町	剣淵・士別間の鉄道防雪林	剣淵・士別間の鉄道防雪林
留萌支庁		
留萌市	留萌地域のニシン関連遺産	旧留萌佐賀家漁場、旧留萌佐賀家漁場漁労用具
増毛町	増毛の建造物	国稀酒造
小平町	留萌地域のニシン関連遺産	旧花田家番屋
羽幌町	羽幌炭鉱関連遺産	羽幌炭鉱跡、羽幌町勤労青少年ホームの保存車両
天塩町	天塩の水運関連遺産	天塩歴史資料館所蔵物長門船(模型)
宗谷支庁		
稚内市	稚泊航路関連遺産・稚内港関連遺産	稚内港北防波堤ドーム
枝幸町	歌登殖民軌道跡	歌登殖民軌道跡
網走支庁		
北見市	ハッカ製造関連遺産	北見ハッカ記念館、薄荷蒸溜館(田中式蒸留釜)、ハッカ御殿、仁頃はっか公園(田中式蒸留釜)、北網圏北見文化センター(田中式蒸留釜)、ハッカ蒸留小屋(田中式蒸留釜)、端野町民俗資料館(箱せいろ型蒸留釜)、ペパーミントハウス(田中式蒸留釜)、上仁頃美里開拓資料館(天水釜)
遠軽町	丸瀬布の森林鉄道関連遺産	雨宮21号蒸気機関車
滝上町	ハッカ製造関連遺産	滝上町郷土館(薄荷蒸留機械群)、フレグランスハウス(田中式薄荷蒸留機)
胆振支庁		
室蘭市	鉄鋼生産関連遺産	旧発電所(株)日本製鋼所)、瑞泉閣(株)日本製鋼所)
苫小牧市	製紙関連遺産・王子製紙(株)工場	王子製紙(株)苫小牧工場旧事務所、工場内機械類(ドラムパーカー)、工場内変電所、工場内送木水路、専用線4号機
伊達市	甜菜製糖業関連遺産	北海道糖業道南製糖所内の展示物(旧官営紋釐製糖所製糖機械)
十勝支庁		
上士幌町	旧国鉄士幌線跡の近代化遺産	勇川橋梁、第二～六音更川橋梁、タウシュベツ川橋梁、音更トンネル、旧幌加駅、十三の沢橋梁
新得町	旧国鉄根室線・旧狩勝線	旧国鉄根室線・旧狩勝線
釧路支庁		
釧路市	雄別炭礦関連遺産	雄別炭礦跡、雄別炭礦鉄道跡、炭礦と鉄道館の収蔵物・保存車両 雄別炭礦鉄道車両(C1165号)、(株)釧路製作所釧路工場の保存車両 雄別炭礦鉄道車両(8722号)
標茶町	釧路硫黄山関連遺産	釧路集治監本館(事務所)(移築)、塘路駅通(移築)、釧路集治監の書庫
弟子屈町	釧路硫黄山関連遺産	硫黄山、硫黄山レストハウス内の展示物、釧路鉄道跡、川湯エコミュージアムセンター内の展示物
根室支庁		
根室市	酪農関連遺産	根室明治公園サイロ(3件)
中標津町・標津町・別海町・標茶町	根釧台地の格子状防風林	根釧台地の格子状防風林

北方資料室所蔵資料展

北海道産業遺産 ～ものづくりの記憶を求めて

発行日：平成 21 年 7 月 1 日

編集：北海道立図書館北方資料部

発行：北海道立図書館

〒069-0834 江別市文京台東町 41

TEL：011-384-8521 FAX：011-386-6906

[http：www.library.pref.hokkaido.jp/](http://www.library.pref.hokkaido.jp/)